

日本認知科学会第 29 回大会のお知らせ

会期

2012 年 12 月 13 日 (木), 14 日 (金), 15 日 (土)

会場

仙台国際センター

参加費 (当日価格)

正会員	7,000 円
学生会員	4,000 円
非会員 (一般)	10,000 円
非会員 (学生)	7,000 円

懇親会

会場 1 階 レストラン「ラ・フォーレ」

正会員	5,000 円
学生会員	2,000 円
非会員 (一般)	6,000 円
非会員 (学生)	3,000 円

大会運営等お問い合わせ先

大会 Web ページ : <http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2012/>

実行委員会 : jcss2012@jcss.gr.jp

プログラム委員会 : jcss2012-pc@jcss.gr.jp

日本認知科学会第29回大会準備委員会

大会委員長 行場次朗(東北大学)

実行委員長 小泉政利(東北大学)

プログラム委員長 永井聖剛(産総研)

プログラム副委員長 田中章浩(東京女子大学)

実行委員

渡部信一(東北大学), 邑本俊亮(東北大学), 吉本啓(東北大学),
遊佐典昭(宮城学院女子大学), 加藤健二(東北学院大学),
二瀬由理(東北工業大学), 日高聡太(立教大学), 玉岡賀津雄(名古屋大学),
酒井弘(広島大学), 坂本勉(九州大学)

プログラム委員

川合伸幸(名古屋大学), 柴田寛(東北文化学園大学), 島田英昭(信州大学),
杉尾武志(同志社大学), 伝康晴(千葉大学),
日高昇平(北陸先端科学技術大学院大学)

運営委員

鈴木結花(東北大学), 安永大地(東北大学・日本学術振興会),
高橋純一(東北大学), 竹島康博(東北大学), 佐藤克美(東北大学),
薄井洋子(東北大学), 行場絵里奈(東北大学・日本学術振興会),
堀田智子(東北大学), 周振(東北大学)

大会スケジュール

12月13日(木)		12月14日(金)		12月15日(土)	
8:30	受付	8:30	受付	8:30	受付
9:00	開会挨拶	9:00	口頭3 3階: 白檯1・2	9:00	シンポジウム2 3階: 白檯1・2
9:10	口頭1 3階: 白檯1・2	10:20	休憩	10:50	休憩
10:50	休憩	10:30	ポスター3 2階: 桜2	11:00	ポスター4 3階: 小会議室8
11:00	ポスター1 2階: 桜2	12:00	昼休み・運営委員会 3階: 小会議室6	12:30	昼休み
12:30	昼休み・編集委員会 3階: 小会議室6	13:10	総会 3階: 白檯1・2	13:30	口頭5 3階: 白檯1
13:50	口頭2 3階: 白檯1・2	13:40	特別講演 3階: 白檯1・2	14:50	休憩
15:10	休憩	14:40	休憩	15:00	ワークショップ1 3階: 白檯1
15:20	会長講演 3階: 白檯1・2	14:50	口頭4 3階: 白檯1・2		ワークショップ2 3階: 白檯2
16:10	フェロー授与式 3階: 白檯1・2	15:50	休憩		ワークショップ3 3階: 小会議室8
17:20	休憩	16:00	シンポジウム1 3階: 白檯1・2	16:25	休憩
17:30	ポスター2 2階: 桜2	17:50	休憩	16:35	ワークショップ4 3階: 白檯1
19:00		18:00	懇親会 1階: レストラン		ワークショップ5 3階: 白檯2
		20:00	「ラ・フォーレ」		ワークショップ6 3階: 小会議室8
				18:00	

参加者へのご案内

(1) 大会参加受付

受付場所：白樫 1・2 入口（3 階）

受付時間：13 日（木）8：30－19：00

14 日（金）8：30－18：00

15 日（土）8：30－18：00

(2) 発表者へのご案内

・口頭発表

発表時間 15 分，質疑応答 5 分の予定でご準備ください。

発表会場では，プロジェクタとスピーカを PC に接続して使用することができます。PC は各自でご用意ください。

VHS，CD，カセット，DVD などの使用を希望される場合には，1 週間前までに準備委員会（jcss2012-arran@jcss.ge.jp）までご相談ください。

・ポスター発表

ポスターボードの大きさは，横 120 cm × 縦 180 cm です。

ポスターの掲示に必要なピンはポスター会場受付にてお渡しいたします。

当日のセッション開始までにはポスターを掲示して下さい。ポスター1・3・4 の発表者の方は，発表日の9時から掲示できます。ポスター2の発表者の方は，13時から掲示できます。在籍責任時間は，原則以下の通りとします。

ポスター1：奇数番号 11：00－11：45 偶数番号 11：45－12：30

ポスター2：奇数番号 17：30－18：15 偶数番号 18：15－19：00

ポスター3：奇数番号 10：30－11：15 偶数番号 11：15－12：00

ポスター4：奇数番号 11：00－11：45 偶数番号 11：45－12：30

・ワークショップ

会場では、プロジェクタとスピーカを PC に接続して使用することができます。PC は各自でご用意ください。

VHS, CD, カセット, DVD などの使用を希望される場合には、1 週間前までに準備委員会 (jcss2012-arran@jcss.ge.jp) までご相談ください。

(3) 総会のお知らせ

日本認知科学会の会員総会が 14 日 (金) 13:10 より白樫 1・2 (3 階) で開かれます。決算、予算の承認のほか、学会賞の授賞式があります。認知科学会会員の方はぜひご参加ください。

(4) 運営委員会・編集委員会

編集委員会は 13 日 (木) 12 時 30 分より小会議室 6 (3 階) で、運営委員会は 14 日 (金) 12 時より、同じく小会議室 6 (3 階) で開催されます。該当の方は、どうぞご参加ください。

(5) クローク

クロークは 1 階にあります。ご利用時可能間は以下のとおりです。

13 日 (木) 8:30 - 20:30

14 日 (金) 8:30 - 20:30

15 日 (土) 8:30 - 20:30

(6) 懇親会

日時: 12 月 14 日 (金) 18:00 - 20:00

会場: レストラン「ラ・フォーレ」(1 階)

12月13日(木)

9:00 開会挨拶

9:10-10:50 口頭1：身体・インタラクション

O1-1 推論課題における身体的負荷の影響

阿部慶賀(岐阜聖徳学園大学)

O1-2 こっくりさん遂行中の二者間の脳活動の同調：無意識的な同調を探索
久保賢太(独)科学技術振興機構 ERATO 岡ノ谷情動情報プロジェクト),
片平健太郎(東京大学大学院総合文化研究科), 池田大樹(独)科学技術振興機構 ERATO 岡ノ谷情動情報プロジェクト), 岡田真人(東京大学大学院新領域創成科学研究科), 岡ノ谷一夫(東京大学大学院総合文化研究科), 川合伸幸(名古屋大学大学院情報科学研究科)

O1-3 コミュニケーションスキルと足踏みの自発的同期

永井聖剛(産業技術総合研究所), 本間元康(国立精神・神経医療研究センター), 熊田孝恒(理化学研究所), 長田佳久(立教大学)

O1-4 社会的相互行為からみたラグビーの技と戦術

東山英治(千葉大学大学院融合科学研究科/日本学術振興会特別研究員),
高梨克也(科学技術振興機構 さきがけ/京都大学学術情報メディアセンター), 伝康晴(千葉大学文学部)

O1-5 行為の生成とその言語化は機能的にどこまで等価なのか？行為の先行
遂行と後続観察課題を用いた NIRS 研究

齋藤洋典(名古屋大学), 大井京(名古屋大学), 王宏陽(名古屋大学)

11:00-12:30 ポスター1

P1-2 インターフェースにおけるポジティブ感情の影響—パズル課題を用いた
ての検討—

石川知夏(成城大学大学院), 新垣紀子(成城大学)

- P1-3 観察対象の主体が運動スキルの観察学習に及ぼす影響
清河幸子(名古屋大学大学院教育発達科学研究科), 中田幸宏(中部大学
人文学部心理学科)
- P1-4 人工物利用に対して高齢者が感じる主観的利用困難度: 認知的加齢現
象との関係
安達悠子(筑波大学大学院人間総合科学研究科, JST-RISTEX), 須藤
智(静岡大学大学教育センター, JST-RISTEX), 原田悦子(筑波大学人
間系心理学域, JST-RISTEX), 熊田孝恒(産業技術総合研究所,
JST-RISTEX), 近藤公久(ATR 知能ロボティクス研究所,
JST-RISTEX)
- P1-5 防災教育教材に含まれる学習項目の理解度と印象度の認知・意欲特性
の観点からの分析
行場絵里奈(東北大学災害科学国際研究所・日本学術振興会), 邑本俊
亮(東北大学災害科学国際研究所)
- P1-6 Singular/Plural Asymmetry in Japanese EFL Learners' On-line
Sensitivity to English Number Dis/agreement
山田敏幸(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻), 広瀬友
紀(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻)
- P1-7 物語理解シミュレーションの試み: 物語テキストからアニメーション
自動生成を通して
星名研吾(芝浦工業大学大学院理工学研究科), 野口武紘(株式会社ナビ
タイムジャパン), 杉本徹(芝浦工業大学), 榎津秀次(芝浦工業大学)
- P1-8 身体的なインタラクションを通じた他者性の認知過程
坂本孝丈(静岡大学大学院情報学研究科), 竹内勇剛(静岡大学大学院情
報学研究科)
- P1-9 人が同じ話を何度もするとどうなるか?: 繰り返しによって生じる物
語独話の変化
保田祥(東京大学), 荒牧英治(東京大学)

- P1-10 遊びロボットによる子供の性格推定に関する基礎的研究
岩崎安希子(玉川大学大学院), 下斗米貴之(玉川大学 脳科学研究所知能ロボット研究センター), 阿部香澄(電気通信大学大学院), 中村友昭(電気通信大学), 長井隆行(電気通信大学), 大森隆司(玉川大学 工学部)
- P1-11 条件文の理解過程における既定性と関連性の影響
松井理直(大阪保健医療大学)
- P1-12 天井高が認知課題成績に及ぼす効果：拡散－収束課題，空間記述文読解を用いた検討
杉本匡史(京都大学大学院教育学研究科), 楠見孝(京都大学大学院教育学研究科), 栗田季佳(京都大学大学院教育学研究科), 石川敦雄(竹中工務店), 坂口武司(竹中工務店), 鍋谷めぐみ(竹中工務店), 西田恵(竹中工務店)
- P1-13 アトラクタニューラルネットワークモデルによるカテゴリー特異性の検討
浅川伸一(東京女子大学)
- P1-14 音読の変化と黙読の発生からみる読書行為－読書時の忘我に注目した発達過程と歴史的変遷の考察
布山美慕(大阪大学文学研究科文化形態論専攻日本学研究室)
- P1-15 第二言語理解におけるディスコース展開の積極的予測について：英日プロ同時通訳者と通訳訓練生の場合
中村真之介(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士課程), 広瀬友紀(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻)
- P1-16 音声フィルターの抑制が動作フィルターの生起量に与える影響について
阪田真己子(同志社大学), 鈴木紀子(同志社大学), 桑井春菜(同志社大学)

- P1-17 実践知の記述手法-宮城県気仙沼市を対象とした大学生による復興支援活動をケーススタディとして-
忽滑谷春佳(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科), 坂井田瑠衣(慶應義塾大学政策・メディア研究科), 諏訪正樹(慶應義塾大学環境情報学部)
- P1-18 音楽と言語情報の短期的な保持システム
宮澤史穂(東京女子大学), 田中章浩(東京女子大学), 西本武彦(早稲田大学)
- P1-19 スポーツにおける身体スキル探究のための姿勢表現
西山武繁(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科), 諏訪正樹(慶應義塾大学環境情報学部)
- P1-20 認知科学の入門的授業におけるモデル作成による認知処理の内省を促す授業実践
神崎奈奈(名古屋大学大学院情報科学研究科), 三輪和久(名古屋大学大学院情報科学研究科), 寺井仁(名古屋大学大学院情報科学研究科), 小島一晃(早稲田大学人間科学学術院), 中池竜一(京都大学大学院教育学研究科), 齋藤ひとみ(愛知教育大学教育学部), 森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)
- P1-21 The Category Variability Effect in Category Learning
吳岳勳(Department of Psychology, National Chengchi University), 楊立行(Research Center for Mind, Brain and Learning, National Chengchi University), 王曉薇(東北大学)
- P1-22 緩い対称性推論を用いた強化学習アルゴリズム
甲野佑(東京電機大学大学院先端科学技術研究科), 高橋達二(東京電機大学理工学部)
- P1-23 熱力学的エントロピーの視覚表現と言語表現による感性量との相関性
佐藤智明(神奈川工科大学工学部機械工学科), 菅沼睦(早稲田大学国際情報通信研究センター)
- P1-24 問題解決における状態空間の抽象化に関する実験的検討
寺井仁(名古屋大学), 三輪和久(名古屋大学)

- P1-25 自然情景観察における頭部方向に基づく眼球位置分布の偏り
中島亮一(東北大学電気通信研究所), 方昱(東北大学大学院情報科学研究科), 塩入論(東北大学電気通信研究所), 松宮一道(東北大学電気通信研究所), 徳永留美(東北大学電気通信研究所), 栗木一郎(東北大学電気通信研究所)
- P1-26 身体の心的回転におけるミラーシステムの活動
田中菜摘(明治大学大学院理工学研究科), 嶋田総太郎(明治大学理工学部)
- P1-27 視線の数と方向が自律神経系の活動に与える影響
都地裕樹(明治大学理工学部), 嶋田総太郎(明治大学理工学部)
- P1-29 『物語の森』—物語生成システムの統合的応用の一試行—
秋元泰介(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 小野淳平(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 小方孝(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
- P1-30 視覚的表現を物語生成とつなげる方法の検討—ふたつの応用システムを素材として—
小野淳平(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 秋元泰介(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 小方孝(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
- P1-31 一般的な概念・言語表記辞書から物語生成としての利用へ
栗澤康成(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 道又龍介(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 鎌田まみ(岩手県立大学ソフトウェア情報学部), 小方孝(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
- P1-33 法律の条文理解におけるアブダクションに関する一考察
櫻井成一朗(明治学院大学法学部)
- P1-34 共変情報の処理におけるワーキングメモリ負荷の影響
服部郁子(立命館大学)

13:50-15:10 口頭2：社会・協調

O2-1 目標伝染における知識の働き

太田真梨子(青山学院大学社会情報学研究科), 鈴木宏昭(青山学院大学),
山田歩(東京大学), 福田玄明(理化学研究所)

O2-2 協調的な概念変化を目指す小学校理科の授業における個人の学習プロセス

齊藤萌木(東京大学大学発教育支援コンソーシアム推進機構)

O2-3 “忘れて知識を正す”:社会的インタラクションから見る忘却の適応的性質

本田秀仁(国立情報学研究所), 松香敏彦(千葉大学)

O2-4 宇宙への適応と自己の変化(1)-宇宙から発信したデジタルソーシャルメディアへの発言に関する言語解析-

野口聡一(JAXA), 湯浅麻紀子(数理システム), 八木征子(数理システム),
丸山慎(駒沢女子大学)

15:20-16:10 会長講演

L1 統合的認知

講演者：横澤一彦（東京大学）

司会：橋田浩一（産業技術総合研究所）

16:10-17:20 フェロー授与式

F1 日本認知科学会フェロー授与式

授与者：安西祐一郎 氏

佐伯胖 氏

長尾真 氏

三宅なほみ 氏

(五十音順)

司会：横澤一彦（東京大学）

17:30-19:00 ポスター 2

- P2-1 脳の情報処理の動態モデルを構成する
福永征夫(アブダクション研究会)
- P2-2 仮説領域の可視化による Wason2-4-6 タスクでの科学的思考研究
山崎智仁(慶應義塾大学政策・メディア研究科), 今井むつみ(慶應義塾大学環境情報学部)
- P2-3 単純接触効果に及ぼす刺激呈示の回数と時間の影響
松田憲(山口大学大学院理工学研究科), 佐々木翔子(山口大学工学部), 楠見孝(京都大学大学院教育学研究科)
- P2-4 身体運動に伴う遅延聴覚フィードバックの知覚順応
樋田浩一(明治大学, JST CREST), 上野佳奈子(明治大学, JST CREST), 嶋田総太郎(明治大学, JST CREST)
- P2-5 立礼動作に対する主観的印象の検討
柴田寛(東北文化学園大学), 高橋純一(東北大学・日本学術振興会), 行場次朗(東北大学)
- P2-6 視覚運動系列学習における潜在的転移に学習時の顕在的試行錯誤が及ぼす影響
田中観自(東京大学先端科学技術研究センター/日本学術振興会), 渡邊克巳(東京大学先端科学技術研究センター)
- P2-7 機械への倫理的行動
山本吉伸(産業技術総合研究所)
- P2-8 友達の値段, 友達の友達の値段, 友達の友達の友達の値段
中村國則(成城大学社会イノベーション学部)
- P2-9 イベント映像自動生成: 映画のショット解析から導出される構図ルールとその適用
野田佑帆(芝浦工業大学 大学院 理工学研究科), 金谷友樹(NEC ソフト株式会社), 杉本徹(芝浦工業大学), 榎津秀次(芝浦工業大学 工学部)

- P2-10 スキル習得型の学習における反転授業の活用法の検討
中村太戯留(慶應義塾大学/東京工科大学), 脇田玲(慶應義塾大学), 千代倉弘明(東京工科大学), 田丸恵理子(富士ゼロックス株式会社), 上林憲行(東京工科大学)
- P2-11 理系の学生に見られる共感覚者の割合とその内容
松田英子(東京大学総合文化研究科), Froese Tom(東京大学総合文化研究科), 北村英哉(関西大学社会学部), 開一夫(東京大学総合文化研究科)
- P2-12 名詞句接続の日韓対照研究－「NP1 の NP2」と「NP1 의 NP2」の制約の相違と相対的頻度－
首藤佐智子(早稲田大学法学学術院), 崔在雄(高麗大学校言語学科), 原田康也(早稲田大学法学学術院)
- P2-13 旅行案内電話対話のモデル化における基盤化ネットワークの拡張と適用
水上悦雄(情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所), 柏岡秀紀(情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所)
- P2-14 中国人日本語学習者の「不同意」行動 - 談話の一考察 -
堀田智子(東北大学大学院国際文化研究科国際文化交流論専攻), 吉本啓(東北大学高等教育開発推進センター)
- P2-15 食卓における協同調理行為がもたらすコミュニケーションの分析
坂井田瑠衣(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科), 諏訪正樹(慶應義塾大学環境情報学部)
- P2-16 Effects of projection geometry on shape perception of 3D cuboids by 2D drawings
陳娜(東京大学), 坪見博之(東京大学), 高橋康介(東京大学), 新美亮輔(東京大学), 渡邊克巳(東京大学)
- P2-17 高齢者の詐欺被害傾向と未来展望との関連性
渡部諭(秋田県立大学総合科学教育研究センター), 澁谷泰秀(青森大学社会学部)

- P2-18 比喩理解と解釈，作動記憶の関係
平知宏(大阪市立大学・大学教育研究センター)，楠見孝(京都大学大学院・教育学研究科)，内海彰(電気通信大学・大学院情報理工学研究科)
- P2-19 未知語処理における人間の読み行動
坂本聡(中京大学大学院 情報科学研究科 認知科学専攻)，笥一彦(中京大学)
- P2-20 文理解における指示対象の曖昧性解消の発達過程：眼球運動と瞳孔径の変化による検討
神長伸幸(理化学研究所言語発達研究チーム)，大石衡聴(理化学研究所言語発達研究チーム)，馬塚れい子(理化学研究所言語発達研究チーム、デューク大学)
- P2-21 規範体系論理学を基盤にした言語行為の分析
中山康雄(大阪大学大学院人間科学研究科)
- P2-22 ワークショップにおける学びの観察記録ツールに関するデザイン開発
2
植村朋弘(多摩美術大学)，刑部育子(お茶の水女子大学)，戸田真志(熊本大学)，苅宿俊文(青山学院大学)，高木光太郎(青山学院大学)
- P2-23 英単語学習におけるロボットを学びのパートナーとすることによる自己管理型学習能力の育成
ジメネスフェリックス(中京大学大学院情報科学研究科)，加納政芳(中京大学情報理工学部)
- P2-24 問題解決過程の振り返り方の違いとヒントへの気付き方の関係：主観報告とビデオの比較
千邑翔太(中京大学情報理工学部)，濱口祥治(中京大学情報理工学部)，辻井翔一(中京大学情報理工学部)，白水始(中京大学情報理工学部)

- P2-25 表情と音声の示す感情が異なる刺激に対する感情判断—同一文化集団と異文化集団の刺激における判断の日蘭比較—
高木幸子(東京女子大学大学院人間科学研究科), 田部井賢一(三重大学大学院医学系研究科認知症医療学講座), Huis In't Veld Lisanne(Tilburg University), de Gelder Beatrice(Tilburg University), 田中章浩(東京女子大学現代教養学部)
- P2-26 擬人化エージェントによるオーバーハードコミュニケーション被説得エージェントの反応の違いによる説得への影響
齋藤ひとみ(愛知教育大学), 朝倉隆博(愛知教育大学教育学部)
- P2-27 提示方法の違いによる指示意図の解釈: 成人を対象とした調査
安田哲也(埼玉県立大学), 小林春美(東京電機大学)
- P2-28 アイスホッケーにおける協調学習実践がメタ認知とパフォーマンスに与える影響
山田雅之(総合研究大学院大学), 諏訪正樹(慶應義塾大学)
- P2-29 眼球運動データを用いた規則発見過程の検討
松室美紀(名古屋大学大学院情報科学研究科), 三輪和久(名古屋大学大学院情報科学研究科)
- P2-30 登場人物の相互認識機構としての物語生成の考察
及川春香(奥州市役所), 小方孝(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
- P2-31 触覚刺激の違いによる触覚記憶の特性
八坂一彦(高知大学大学院総合人間自然科学研究科), 森友樹(愛宕病院), 椀秀人(高知大学医学部生理学講座)
- P2-32 動機づけ向上のためのシナリオ作成(8)—就業状況による動機づけ効果の違いについて—
戸梶亜紀彦(東洋大学)
- P2-33 複雑な構造を持つ日本語音声言語の基本的観察
定延利之(神戸大学)
- P2-34 批判的思考態度の諸要素と批判的思考プロセスとの関連
都築幸恵(成城大学社会イノベーション学部), 新垣紀子(成城大学社会イノベーション学部)

12月14日（金）

9:00-10:20 口頭3：芸術

O3-1 文楽人形遣いの阿吽の呼吸

植田一博(東京大学大学院情報学環／日本科学技術振興機構 CREST),
櫻哲郎(慶應義塾大学大学院理工学研究科), 成田友紀(慶應義塾大学大
学院理工学研究科), 沢井和也(慶應義塾大学大学院理工学研究科), 森
田寿郎(慶應義塾大学理工学部)

O3-2 文楽人形遣いにおける演技動作と呼吸の対応関係

渋谷友紀(東京大学大学院学際情報学府), 森田ゆい(NPO 法人日本伝統
芸能教育普及協会<むすびの会>), 福田玄明(東京大学大学院総合文
化研究科), 植田一博(東京大学大学院情報学環), 佐々木正人(東京大学
大学院教育学研究科)

O3-3 演劇初心者への演技計画における熟達支援の効果

安藤花恵(九州国際大学法学部), 三浦佳世(九州大学大学院人間環境学
研究院), 田泓明日香(九州大学文学部)

O3-4 音楽の終止構造認識時の脳活動

星一柴玲子(東京大学大学院総合文化研究科), 古川聖(東京芸術大学美
術学部先端芸術表現科), 岡ノ谷一夫(東京大学大学院総合文化研究科)

10:30-12:00 ポスター3

P3-1 授業外の場面におけるグラウンド・ルールの導入

高垣マユミ(実践女子大学)

P3-2 他者作品との関わりを通じた表現の自覚性獲得過程についての検討

石黒千晶(東京大学大学院情報学環学際情報学府), 岡田猛(東京大学大
学院教育学研究科)

- P3-3 和声の聴取におけるブローカ野の脳機能計測- NIRS による調性認知の分析 -
高田芳和(慶應義塾大学政策・メディア研究科), 石崎俊(慶應義塾大学環境情報学部)
- P3-4 人生を表象する映像作品の修辞と概念再考的認知: ストーリーは邪魔者か?
小川有希子(法政大学社会学部), 金井明人(法政大学社会学部)
- P3-6 実践共同体と職場組織の相互作用についての研究- 「学習療法」普及の事例をてがかりに-
松本雄一(関西学院大学商学部)
- P3-7 コード進行の逸脱がジャズの即興演奏に及ぼす影響
佐藤渉(金沢工業大学工学研究科システム設計工学専攻), 田中吉史(金沢工業大学情報フロンティア学部心理情報学科)
- P3-8 英語の動詞・不変化詞構文の獲得に関する研究
本多明子(至学館大学)
- P3-9 描画コミュニケーション実習に関する予備調査: 実験のデザインに向けて
田中彰吾(東海大学総合教育センター)
- P3-10 基本 6 感情を表出した表情と音声に対する感情判断-表情と音声を入れ替えた刺激に対する判断の日蘭比較-
田部井賢一(三重大学大学院医学系研究科), 高木幸子(東京女子大学大学院人間科学研究科), Huis In't Veld Lisanne(Tilburg University Department of Medical Psychology and Neuropsychology), de Gelder Beatrice(Tilburg University Department of Medical Psychology and Neuropsychology), 田中章浩(東京女子大学現代教養学部)
- P3-11 触覚オノマトペが手触りの評価に与える影響
坂本真樹(電気通信大学大学院情報理工学研究科), 渡邊淳司(N T T コミュニケーション科学基礎研究所)

- P3-12 状況とルールのパターンマッチングを学習するシステムの構築と評価
森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学), 三輪和久(名古屋大学), 中池
竜一(京都大学), 寺井仁(名古屋大学), 齋藤ひとみ(愛知教育大学), 小
島一晃(早稲田大学)
- P3-13 ストリートダンスにおける新しい表現の発展とその影響
清水大地(東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻教育心理学
コース), 岡田猛(東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻教育
心理学コース)
- P3-14 スピード線描写の違いが速さ知覚に及ぼす影響
林聖将(東京大学大学院総合文化研究科), 松田剛(東京大学大学院総合
文化研究科), 玉宮義之(東京大学大学院総合文化研究科), 開一夫(東京
大学大学院総合文化研究科)
- P3-15 自由記述を利用した図に対する認知イメージの推定とその傾向
和嶋雄一郎(東京大学大学院情報学環), 植阪友理(東京大学教育学研究
科学学校教育高度化センター), Emmanuel Manalo(早稲田大学理工学術
院英語教育センター)
- P3-16 錯視図形の認識における時間的条件の影響の検討
小野泰(龍谷大学大学院理工学研究科電子情報学専攻), 小堀聡(龍谷大
学理工学部電子情報学科)
- P3-17 グループ活動は高齢者による人工物利用学習を促進するか(その1):
課題達成と主観評価による量的指標による検討
須藤智(静岡大学, JST-RISTEX), 原田悦子(筑波大学人間系,
JST-RISTEX), 田中伸之輔(筑波大学人間総合科学研究科,
JST-RISTEX), 安達悠子(筑波大学人間総合科学研究科,
JST-RISTEX), 日根恭子(慶應義塾大学文学部, JST-RISTEX)

- P3-18 グループ活動は高齢者による人工物利用学習を促進するか(その2):
参加者の発話による支援の効果の分析
田中伸之輔(筑波大学人間総合科学研究科/JST-RISTEX), 原田悦子(筑波大学人間系心理学域/JST-RISTEX), 須藤智(静岡大学大学教育センター/JST-RISTEX), 安達悠子(筑波大学人間総合科学研究科/JST-RISTEX), 日根恭子(慶應義塾大学文学部/JST-RISTEX)
- P3-19 ピクトグラムを利用した英作文学習の視覚化と改善手法
吉澤(渡邊)小百合(星薬科大学), 國上真章(東京工業大学大学院), 高橋聡(東京工業大学大学院), 吉川厚(教育測定研究所), 寺野隆雄(東京工業大学大学院)
- P3-20 視線方向による注意定位効果と脅威表情の認知
西山ゆか(名古屋大学大学院), 川口潤(名古屋大学大学院)
- P3-21 日本人英語学習者のフィラー・ギャップ構文の処理—フィラー再活性化仮説
中野陽子(関西学院大学), 池本優(近畿大学)
- P3-22 凹凸形状と照明方向で変化する陰影のあるテクスチャ画像の質感評価
佐々木康成(同志社大学理工学部), 坂東敏博(同志社大学理工学部)
- P3-23 アイディア生成プロセスにおけるドローイングの認知作用に関する予備的研究
江口倫郎(東京大学大学院学際情報学府), 岡田猛(東京大学大学院教育学研究科・情報学環)
- P3-24 三次元面知覚の定量評価
松原和也(東北大学電気通信研究所), 笠井慎平(東北大学電気通信研究所), 塩入諭(東北大学電気通信研究所), 松宮一道(東北大学電気通信研究所), 徳永留美(東北大学電気通信研究所), 栗木一郎(東北大学電気通信研究所)

- P3-25 日本地図描画課題を用いた不完全な知識に基づく意思決定メカニズムの分析
山本紘之(北陸先端科学技術大学院大学), 永井淳之介(北陸先端科学技術大学院大学), 奥成貴大(北陸先端科学技術大学院大学), 池田任志(北陸先端科学技術大学院大学), 小倉加奈代(北陸先端科学技術大学院大学), 西本一志(北陸先端科学技術大学院大学)
- P3-26 日本語ガーデンパス文処理における初分析への傾倒と再分析の処理負荷
中村智栄(慶應義塾大学), 新井学(東京大学)
- P3-27 比喩にかかわる意味特徴が理解容易性、面白み、斬新さに与える影響—直喩形式と隠喩形式の比較—
中本敬子(文教大学), 平知宏(大阪市立大学), 内海彰(電気通信大学)
- P3-29 物語生成システムにおける音楽の生成・表現機構—応用システムからの検討—
遠藤順(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 北舘拓真(岩手県立大学ソフトウェア情報学部), 小方孝(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
- P3-30 『いわての民話 KOSERUBE』—プロップによるストーリー生成システムをベースに文・音楽・視覚表現の生成を統合したシステム—
今渕祥平(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 小野淳平(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 遠藤順(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 栗澤康成(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 道又龍介(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 鎌田まみ(岩手県立大学ソフトウェア情報学部), 秋元泰介(岩手県立大学大学院ソフトウェア情報学研究科), 小方孝(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)
- P3-31 言語隠蔽効果における言語化内容の質について—距離推定課題による検討—
武長龍樹(東京大学先端科学技術研究センター)

- P3-32 自閉症児はロボットを擬人化するか？-ヒト・モノ認識の行動・生理指標からの推定の試み-
高橋英之(玉川大学脳科学研究所), 海野健(青山こどもの発達とこころのクリニック/HACの会)
- P3-33 待ち時間満足度評価を繰り返す：反復の効果と連続動作
新井田統(KDDI 研究所, 筑波大学), 原田悦子(筑波大学)

13:10-13:40 総会

13:40-14:40 特別講演

- L2 実践的防災学が認知科学に期待するもの
講演者： 邑本俊亮 (東北大学)
司会： 行場次朗 (東北大学)

14:50-15:50 口頭4：視覚・認知

- O4-1 潜在的な快感情の喚起による視覚情報処理範囲の拡大
藤桂(筑波大学人間系), 佐藤広英(筑波大学人間系), 河原純一郎(中京大学, 産業技術総合研究所), 永井聖剛(産業技術総合研究所)
- O4-2 Gaze-contingency パラダイムを用いた乳児における行為の意図性の評価
宮崎美智子(玉川大学脳科学研究所), 高橋英之(玉川大学脳科学研究所), 岡田浩之(玉川大学工学部), 大森隆司(玉川大学工学部)
- O4-3 注視から認知過程へ：ベイズ統計による次元選択・潜在集団の推定
日高昇平(北陸先端科学技術大学院大学), Yurovsky Daniel(Indiana University), Wu Rachel(University of London)

16:00-17:50 シンポジウム 1

S1 「主語・目的語語順選好」は普遍的か：主語末尾型言語からの検証

企画： 小泉政利（東北大学）

話題提供者： 玉岡賀津雄（名古屋大学），酒井弘（広島大学），
杉崎鉦司（三重大学）

指定討論者： 小泉政利（東北大学）

18:00-20:00 懇親会

12月15日(土)

9:00-10:50 シンポジウム2

- S2 知覚アプローチの現実場面への適用
企画： 永井聖剛(産業技術総合研究所)
話題提供者： 渡邊克巳(東京大学),
本吉勇(NTTコミュニケーション科学基礎研究所),
熊田孝恒(理化学研究所)
指定討論者： 齋木潤(京都大学)

11:00-12:30 ポスター4

- P4-1 事象関連電位から見た役割語の処理
安部詩織(東北大学), 安永大地(東北大学・日本学術振興会), 小泉政利(東北大学)
- P4-2 階段状の語彙発達曲線の成因：語とその参照物の共起パターンの生起確率は閾値を一斉に超える
荒木修(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科情報工学専攻), 深田智(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科言語・文化部門), 尾関基行(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科情報工学部門), 岡夏樹(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科情報工学部門)
- P4-3 対面での内容討議による散文理解の促進(II):対人態度向上
光田基郎(ノースアジア大・経済学部)
- P4-4 極めのアクションが1つのエピソードユニットとなる幾つかの出来事をつなぐ
榎本美香(東京工科大学), 桑原明栄子(東京工科大学)
- P4-5 マンガのシーンの想起における境界拡張
船津徹(東北大学大学院情報科学研究科), 三浦知志(東北大学大学院情報科学研究科), 窪俊一(東北大学大学院情報科学研究科), 和田裕一(東北大学大学院情報科学研究科)

- P4-6 各特徴の出現頻度がカテゴリ学習と典型性評定に与える影響
京屋郁子(立命館大学文学部), 尾田政臣(立命館大学文学部)
- P4-7 因果構造の学習における課題の複雑性と判断方略の変化—観察と介入に関する実験的検討—
斎藤元幸(関西学院大学大学院文学研究科), 嶋崎恒雄(関西学院大学文学部)
- P4-8 大きさと関連する音象徴について
Strambini Nicola(九州大学大学院人文科学府), 備瀬優(九州大学大学院人文科学府), 矢野雅貴(九州大学大学院人文科学府), 坂本勉(九州大学大学院人文科学府)
- P4-9 ベイズの枠組みにおける対称性推論のモデル化と認知バイアスの体系化に向けて
大用庫智(東京電機大学大学院), 高橋達二(東京電機大学)
- P4-10 中国語の言語統計解析に基づく帰納的推論の計算モデルとその実験的検証
張寓杰(東京工業大学), 董媛(東京工業大学), 王月(東京工業大学), 寺井あすか(東京工業大学), 中川正宣(東京工業大学)
- P4-11 手がかり連想を用いた創造性テストに関する質的採点基準作成の試み
林美都子(北海道教育大学函館校教育学部)
- P4-12 大学生を対象とした即興ダンス授業実践とその効果
中野優子(東京大学大学院学際情報学府), 岡田猛(東京大学大学院教育学研究科)
- P4-13 チンパンジーにおける運動の因果性による生物・非生物の区別
村井千寿子(玉川大学・脳科学研究所), 友永雅己(京都大学・霊長類研究所)

- P4-14 言語統計解析に基づく文生成の計算モデル構築
堀田崇史(東京工業大学大学院社会理工学研究科), 木村玲菜(株式会社ゆうちょ銀行), 寺井あすか(東京工業大学グローバルエッジ研究院), 中川正宣(東京工業大学大学院社会理工学研究科)
- P4-15 日本語の語彙処理における形態的プライミング効果-中国人学習者によるパイロットスタディの結果から-
張鵬(中南財經政法大学(中国)), 朱虹(東北大学国際文化研究科), 吉本啓(東北大学高等教育開発推進センター)
- P4-16 現代美術家による作品コンセプトの生成過程
高木紀久子(東京大学大学院学際情報学府), 岡田猛(東京大学大学院教育学研究科), 横地早和子(東京未来大学こども心理学部)
- P4-17 多様なリソースの自由配置による思考支援ツール"ViCoNote"の作成と効果
隆藤唯章(中京大学情報科学科認知科学専攻), 白水始(中京大学)
- P4-18 発話の場としての話し手と聞き手が反映された文法-連体修飾節を事例として-
神澤克徳(京都大学大学院)
- P4-19 非共感覚者における数の大小判断と空間配置の関係性
牧岡省吾(大阪府立大学人間社会学研究科)
- P4-20 稀少な不在と過剰な不在：因果帰納におけるフレーム問題
横川純貴(東京電機大学大学院情報学研究科), 大用庫智(東京電機大学大学院), 高橋達二(東京電機大学)
- P4-21 **Fixation failure** と **Attention failure** に関する実験的検討
前東晃礼(名古屋大学大学院情報科学研究科), 三輪和久(名古屋大学大学院情報科学研究科), 寺井仁(名古屋大学大学院情報科学研究科/JSTCREST), 小島一晃(早稲田大学人間科学学術院), 森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)

P4-22 大皿料理を介した食卓における取り分け行動の分析－最後の一つは誰がいつ取り分けるのか？

小倉加奈代(北陸先端科学技術大学院大学), 田中唯太(グリーン株式会社),
西本一志(北陸先端科学技術大学院大学)

P4-23 テキストと実世界のアンカーを考える

森田均(長崎県立大学国際情報学部)

13:30-14:50 口頭5：言語・認知

O5-1 言語経験による音象徴処理の変化

浅野倫子(慶應義塾大学/日本学術振興会特別研究員 (PD) /玉川大学),
北城圭一(理化学研究所 BSI), Guillaume Thierry(Bangor University),
喜多壮太郎(University of Birmingham), 岡田浩之(玉川大学), 今井む
つみ(慶應義塾大学)

O5-2 思い出工学：タイムカプセルによる思い出の保管の検討

新垣紀子(成城大学社会イノベーション学部), 北端美紀(NTT 未来ねつ
と研究所), 松岡裕人(NTT サイバーソリューション研究所), 高田敏弘
(NTT コミュニケーション科学基礎研究所), 折戸朗子, 望月崇由(NTT
レゾナント株式会社), 大和田龍夫(NTT レゾナント株式会社)

O5-3 人工物利用のためのコミュニティ：アクションリサーチ報告

原田悦子(筑波大学人間系心理学域/JST-RISTEX), 茂呂雄二(筑波大学
人間系心理学域/JST-RISTEX), 葛岡英明(筑波大学システム情報系
/JST-RISTEX), 須藤智(静岡大学大学教育センター/JST-RISTEX)

O5-4 定言三段論法推論の内容効果と等確率性仮定：確率サンプリング・モ
デルによる検討

服部雅史(立命館大学文学部)

15:00-16:25 ワークショップ

WS1 ワークショップにおける学習

企画： 青山征彦（駿河台大学），岡部大介（東京都市大学）
話題提供者： 細野あゆみ（同志社女子大学），
上田信行（同志社女子大学），館野泰一（東京大学），
岡部大介（東京都市大学），松浦李恵（東京都市大学）
指定討論者： 有元典文（横浜国立大学），佐伯胖（青山学院大学）

WS2 高次認知処理の自動性とコントロール

企画： 服部雅史（立命館大学），鈴木宏昭（青山学院大学）
話題提供者： 渡邊克巳（東京大学），服部雅史（立命館大学），
鈴木宏昭（青山学院大学），織田涼（立命館大学），
北村英哉（関西大学）
指定討論者： 山祐嗣（大阪市立大学）

WS3 t検定・分散分析から混合モデルへ：文理解研究の導入事例から学ぶ

企画： 神長伸幸（理化学研究所），井上雅勝（武庫川女子大学）
話題提供者： 神長伸幸（理化学研究所），井上雅勝（武庫川女子大学），
新井学（東京大学/日本学術振興会）

16:35-18:00 ワークショップ

WS4 進化言語学の方法論的基盤

企画： 岡ノ谷一夫（東京大学），
橋本敬（北陸先端科学技術大学院大学）
話題提供者： 岡ノ谷一夫（東京大学），
橋本敬（北陸先端科学技術大学院大学），
上田雅信（北海道大学），
水本正晴（北陸先端科学技術大学院大学），
大谷卓史（吉備国際大学）
指定討論者： 藤田耕司（京都大学），池内正幸（津田塾大学）

WS5 スポーツと認知

企画： 諏訪正樹（慶應義塾大学）

話題提供者： 諏訪正樹（慶應義塾大学），西山武繁（慶應義塾大学），
高梨克也（科学技術振興機構さきがけ/京都大学），
東山英治（千葉大学），伝康晴（千葉大学）

WS6 第二言語習得への脳認知科学からのアプローチ

企画： 吉本啓（東北大学）

話題提供者： Emmanuel Manalo（早稲田大学），
尾島司郎（東京大学），千葉克裕（東京大学/文教大学）

モデレーター：横山悟（東北大学），鄭嫣婷（東北大学）

以上